

(様式 1-3)

仙台市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 29 年 6 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	76	事業名	白鳥地区津波防御施設整備事業	事業番号	D-22-2
交付団体	仙台市		事業実施主体 (直接/間接)	仙台市 (直接)	
総交付対象事業費	9,400 (千円)		全体事業費	559,400 (千円)	
事業概要					
【目的】 本市における津波対策は、減災の視点を意識し、海岸・河川堤防の整備、道路のかさ上げ、避難施設や避難道路の整備、土地利用の見直し (防災集団移転)、津波からの円滑な避難のための取り組みなどを複層的に組み合わせた、多重防御による総合的な対策であり、本事業は多重防御の一つとして、津波による浸水を低減させることを目的とする。 ・整備延長 約 1.4 km					
【予算措置状況】 平成 29 年度当初予算において計上 (本市復興計画における記載) II-1 (「津波から命を守る」津波防災・住まい再建プロジェクト) (11 ページ) 海岸・河川堤防に加え、県道塩釜巨理線等の道路のかさ上げにより堤防の機能を付加し、流出しにくい海岸防災林を復旧するなど、津波による被害を軽減する対策を講じます。 (事業間流用による経費の変更) (平成29年5月10日) 当該事業について、D-14-1 災害公営住宅整備事業 (公営住宅整備事業) により 550,000 千円 (国費 : H24 予算 412,500 千円) を流用する。これにより、交付対象事業費は 9,400 千円 (国費 : 7,050 千円) から 559,400 千円 (国費 : 419,550 千円) に増額となる。					
当面の事業概要					
<平成 28 年度> 事業費 : 9,400 千円 事業内容 : 測量、実施設計 <平成 29 年度> 事業費 : 550,000 千円 (事業間流用) 事業内容 : 整備工事					
東日本大震災の被害との関係					
当該地区は津波による浸水に伴い、地区内住居がほぼ全壊という甚大な被害が生じた地区であり、津波防御対策を実施することで地区内の浸水深を軽減することができる。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

仙台市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 29 年 6 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	77	事業名	白鳥地区津波防御施設整備事業 (効果促進事業)	事業番号	◆D-22-2-1
交付団体	仙台市	事業実施主体 (直接/間接)	仙台市 (直接)		
総交付対象事業費	16,480 (千円)	全体事業費	434,391 (千円)		
事業概要					
【目的】 本市における津波対策は、減災の視点を意識し、海岸・河川堤防の整備、道路のかさ上げ、避難施設や避難道路の整備、土地利用の見直し (防災集団移転)、津波からの円滑な避難のための取り組みなどを複層的に組み合わせた、多重防御による総合的な対策であり、本事業は多重防御の一つとして、津波による浸水を低減させることを目的とする。 ・整備延長 約 180m					
【予算措置状況】 平成 29 年度当初予算において計上 (本市復興計画における記載) II-1 (「津波から命を守る」津波防災・住まい再建プロジェクト) (11 ページ) 海岸・河川堤防に加え、県道塩釜亘理線等の道路のかさ上げにより堤防の機能を付加し、流出しにくい海岸防災林を復旧するなど、津波による被害を軽減する対策を講じます。 (事業間流用による経費の変更) (平成29年5月10日) 当該事業について、D-4-9 災害公営住宅整備事業 (公営住宅整備事業) ⑨、D-4-14 災害公営住宅整備事業 (公営住宅整備事業) ⑭、D-4-19 災害公営住宅整備事業 (公営住宅整備事業) ⑰その他集合住宅地区 [公募買取] により 417,911 千円 (国費: 334,328 千円 (D-4-9 より H24 予算 188,143 千円、D-4-14 より H26 予算 63,735 千円、D-4-19 より H26 予算 82,450 千円)) を流用する。これにより、交付対象事業費は 16,480 千円 (国費: 13,184 千円) から 434,391 千円 (国費: 347,512 千円) に増額となる。 (全体事業費の減額) (平成 29 年 5 月 10 日) 総交付対象事業費内で事業完了の目途がついたため、全体事業費を 536,824 千円から 434,391 千円に減額する。					
当面の事業概要					
<平成 28 年度> 事業費: 16,480 千円 事業内容: 実施設計 <平成 29 年度> 事業費: 417,911 千円 (事業間流用) 事業内容: 整備工事					
東日本大震災の被害との関係					
当該地区は津波による浸水に伴い、地区内住居がほぼ全壊という甚大な被害が生じた地区であり、津波防御対策を実施することで地区内の浸水深を軽減することができる。					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-22-2				
事業名	白鳥地区津波防御施設整備事業				
交付団体	仙台市				
基幹事業との関連性					